

2018/11/11 第2回方言漢字サミット

「作ヶ畚（さくがあらく）」小考

—地図に50年間載り続けた異表記—

町田市立

相原さくがあらく緑地

(作ヶ畚)

所在地 町田市相原町1051番56

面積 474.42㎡

稀少地名漢字リスト

<http://pyrite.s54.xrea.com/timei/>

発表の趣旨

「**畚**」を用いる**日本で唯一**の地名

作ヶ畚に現れた異表記

「**畚**」の謎を解く試み

所在地 町田市相原町1051番56

面積 474.42㎡

目次

- 「作ヶ畚」という小字
- 2.5万地形図「八王子」の表記
- 新日本地名索引の誤り
- 「地名調書」相原さくがあらく緑地 (畚)
- 地形図以前の資料所在地 町田市相原町1051番56

「作ヶ畚」という小字

東京都町田市相原町



東京都中心部

0 10km

1:108900

「作ヶ畚」という小字

作ヶ畚(さくがあらく)
※だいたいこのへん※

JR横浜線相原駅

東京造形大学

清水寺

町田市立

横浜線

健児治療院

ハイツタナカ



〒194-0211 東京都町田市相原町...
35.611881, 139.331984

「作ヶ畚」という小字

町田市立
相原さくがあらく公園

(作ヶ畚)

所在地 町田市相原町1051番51

面積 284.09m²

所 在	町田市相原町字作ヶ畚		
① 地 番	②地 目	③ 地 積	m ²
1051番51	宅地	284:09	

「作ヶ畚」という小字

- **作ヶ畚** 所在地 相原（町田市地名考（山岸義郎））
 - 「サクガアラク」とは新しく開拓してから2年または3年たった田のことで雑草を焼き払い作った田をいう。別名「やきた」ともいう。普通「アラク」というのは**新開の畠・山畑・焼畑**の意味である。水田開発は画期的なことであったので地名になったのであろう。
- **あらく**（広辞苑第五版）
 - （関東・東北地方で）荒地。また、**新しく開いた畑や山畑**。動詞として、開墾する意にも用いる。
- **【畚】**（全訳漢辞海第四版）
 - ヨ〔名〕 **新たに開墾して三年たった耕作地**。あらた。
 - シャ〔動〕 草を燃やし耕作地の肥料とする。



ウィキペディア
フリー百科事典

メインページ
コミュニティ・ポータル
最近の出来事

ページ ノート

閲覧 編集 履歴表示

Wikipedia内を検索



相原町



この項目では、東京都町田市の町名の**相原町**について説明しています。神奈川県相模原市緑区の町名の相原については「[相原 \(相模原市\)](#)」をご覧ください。

日本 > 関東地方 > 東京都 > 町田市 > **相原町**

相原町（あいはらまち）は、東京都町田市の地名。「丁目」の設定のない単独町名である。郵便番号は194-0211。

相原町
— 町丁 —

難読地名として、「作ヶ畚（さくがあらく）」という小字がある（1051番地付近）^[5]。

出典 [編集]

1. ^ “土地・気象 【町田市統計書 第50号2016(平成28)年度発行 🔗”. 町田市 (2017年3月21日). 2018年1月21日閲覧。
2. ^ ***a b*** “町丁別世帯数・人口表 🔗”. 町田市 (2018年1月15日). 2018年1月21日閲覧。
3. ^ “郵便番号 🔗”. 日本郵便. 2018年1月21日閲覧。
4. ^ “市外局番の一覧 🔗”. 総務省. 2018年1月21日閲覧。
5. ^ “「あらく」の字は正確には「入」の下に「番」と書く。”
6. ^ 国土交通省地価公示・都道府県地価調査 🔗
7. ^ “市立小・中学校の通学区域 🔗”. 町田市 (2018年4月1日). 2018年4月1日閲覧。

「**あらく**」の字は正確には「**入**」の下に「**番**」と書く。

2.5万地形図「八王子」の表記

2.5万地形図

八王子

はちおうじ

図号	測量年	更新	発行年月日	カラー種別	測地系
76-11-3-1	1921(大10)	測	1925/07/30(大14)	モノクロ	日本測地系
76-11-3-2	1927(昭2)	部修	1929/01/30(昭4)	モノクロ	日本測地系
76-11-3-19	1930(昭5)	鉄補	1932/01/30(昭7)	モノクロ	日本測地系
76-11-3-3	1930(昭5)	鉄補	1947/05/30(昭22)	モノクロ	日本測地系
76-11-3-4	1948(昭23)	資修	1948/08/30(昭23)	モノクロ	日本測地系
76-11-3-5	1954(昭29)	資修	1955/05/30(昭30)	カラー	日本測地系
76-11-3-6	1958(昭33)	資修	1958/08/30(昭33)	モノクロ	日本測地系
76-11-3-7	1966(昭41)	改測	1967/10/10(昭42)	カラー	日本測地系
76-11-3-8	1968(昭43)	修正	1968/10/30(昭43)	カラー	日本測地系
76-11-3-9	1968(昭43)	修正	1969/09/30(昭44)	カラー	日本測地系
76-11-3-10	1969(昭44)	修正	1970/08/30(昭45)	カラー	日本測地系
76-11-3-11	1971(昭46)	修正	1973/03/30(昭48)	カラー	日本測地系
76-11-3-12	1976(昭51)	二改	1977/01/30(昭52)	カラー	日本測地系
76-11-3-13	1979(昭54)	修正	1981/01/30(昭56)	カラー	日本測地系
76-11-3-14	1983(昭58)	修正	1985/02/28(昭60)	カラー	日本測地系
76-11-3-14B	1983(昭58)	修正	1985/02/28(昭60)	カラー	日本測地系
76-11-3-15	1988(昭63)	修正	1989/09/01(平1)	カラー	日本測地系
76-11-3-16	1991(平3)	部修	1992/12/01(平4)	カラー	日本測地系
76-11-3-17	1993(平5)	修正	1994/07/01(平6)	カラー	日本測地系
76-11-3-18	1998(平10)	修正	1999/11/01(平11)	カラー	日本測地系
76-11-3-18B	1998(平10)	修正	1999/11/01(平11)	カラー	世界測地系
76-11-3-20	2007(平19)	更新	2007/08/01(平19)	カラー	世界測地系
76-11-3-21	2014(平26)	調製	2015/01/01(平27)	カラー	世界測地系

• 地形図・地勢図図歴

– 国土地理院が発行した
地形図の履歴一覧

• ほぼすべて実見しました



2.5万地形図「八王子」の表記

- 2014(平成26)年調製
 - 現時点で最新の紙の地形図



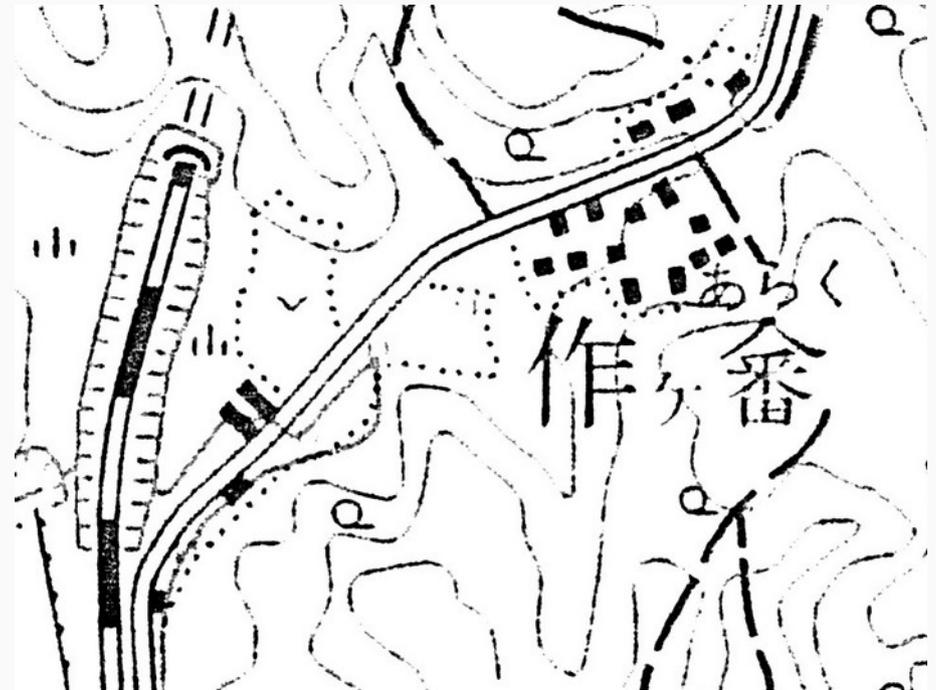
2.5万地形図「八王子」の表記

- 2007(**平成19**)年更新
 - 注記がゴシック体で表記される最初の版



2.5万地形図「八王子」の表記

- 1976(**昭和51**)年第2回改測
 - 1998(**平成10**)年修正測量まで長く使われた書体
 - 横浜線が単線



2.5万地形図「八王子」の表記

- 1966(**昭和41**)年改測
 - 注記が現れた最初の版 (位置が異なる)
 - 書体も異なる



2.5万地形図「八王子」の表記

- 1958(**昭和33**)年資料修正
 - 地理調査所 (国土地理院の前身)
 - 同年2月、町田市誕生
 - 南多摩郡堺村⇒町田市
 - 人家も地名注記もない



2.5万地形図「八王子」の表記

- 1966年～2014年まで、一貫して「**番**」

「**入**」の下に「**番**」？

「**人**」の下に「**番**」？

新日本地名索引の誤り

- 「**新日本地名索引**」 アボック社出版局、1994年
 - 2.5万地形図のすべての地名注記
(約38.5万件) の経緯度を示した労作

地名漢字	地名よみ	2.5万	市町村	県名	東経	北緯
全竜寺	ぜんりゅうじ	五所川原	木造町	青森	140°23′	40°49′
畚作ヶ	さくがあらく	八王子	町田市	東京	139°20′	35°36′
八三十	さんじゅうはち	小野新町	滝根町	福島	140°39′	37°17′

- 編者：金井弘夫（植物学者）
 - 漢字や地名の専門家ではない
 - 作業をしたのはアルバイトの学生

新日本地名索引の誤り

- 凡例 (2.地名の配列)
 - 講談社発行大字典(上田万年ほか.普及版第16版1976年)の文字番号の順序に配列した。
大字典にない文字については近似の文字の番号に枝番号を付けた。(略)

【入】
入 00582
内 00585
全 00588
番 00593

←目次

講談社大字典⇒
(第23刷 1985年)

…枝番号？



新日本地名索引の誤り

- 部首が「入」である根拠は薄い
 - もしかして：等高線を「入」と見間違えた？



この字形はどこから来たのか？

「地名調書」

- 国土地理院が地名注記を記載する際、市町村に提出を求める資料
 - 居住地（大字・小字）や施設名、自然地名の名称や読み方が記載されている
- 「**地名調書（報告）**」 町田市、1975年
 - 町田市役所が保管している地名調書のコピー
 - 第2回改測時に作られたもの？

[76-11-3-12](#)

1976(昭51)

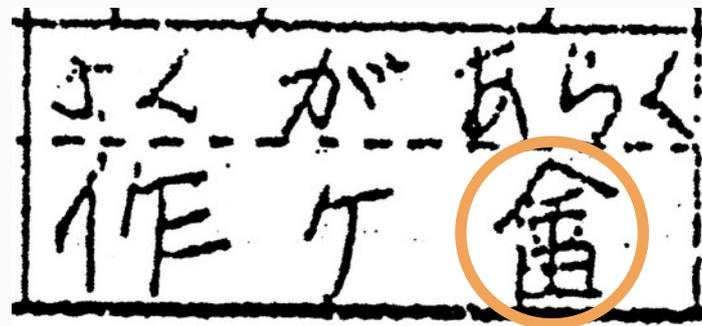
二改

1977/01/30(昭52)

「地名調書」

- 町田市役所市政情報課 地名調書 1975(昭和50)年

集落（居住地）の名称 (1)			摘要 (5)
ふりがな (2)	ふりがな (3)	ふりがな (4)	
総称を総括する名称	個々の名称の総称 (町、大字)	個々の名称 (字、小字)	
	あいはらまち 相原町	まかい 境	
		いかみね 境 峯	川 用
		いかにし 坂 下	り
		こひら 小 平	り
		はしもと 橋 本	り
		なかがやど 中ヶ谷戸	り
		まがらき 作ヶ畵	り



??

「地名調書」

- 国土地理院に聞いてみた

Q: 町田市の名調書って保管してます？

A: 昭和51年と昭和41年があります

76-11-3-12	1976(昭51)	二改	1977/01/30(昭52)
76-11-3-7	1966(昭41)	改測	1967/10/10(昭42)

「地名調書」

- 国土地理院所蔵 地名調書 1976(昭和51)年

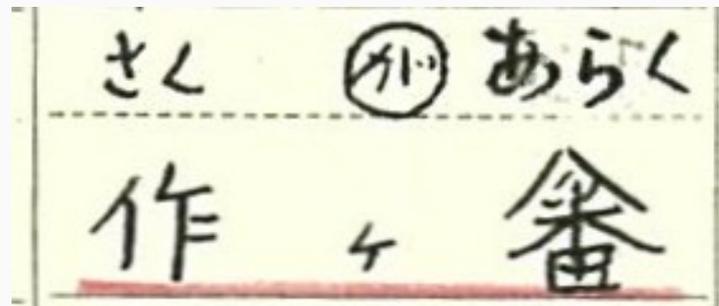
集 落 (居住地) の 名 称 (1)			(5)
ふりがな (2)	ふりがな (3)	ふりがな (4)	摘 要
総称を総括する名称	個々の名称の総称 (町、大字)	個々の名称 (字、小字)	
	あいはらまち 相原町	をかい 境	り
		をかい みね 境 峯	峯は費用 漢字使用
		かした 坂 下	り
		こひら 小 平	り
		はしもと 橋 本	り
		なかがやど 中谷戸	り
		あいはらまち 作 畵	り



「地名調書」

- 国土地理院所蔵 地名調書 1966(昭和41)年

集 落 (居住地) の 名 称 (1)			摘 要
ふりがな (2)	ふりがな (3)	ふりがな (4)	
大字 を 総 括 する 名称	大 字	字 または 小字	
		ね ぎし	
		<u>根 岸</u>	
		かわ しま	
		<u>川 島</u>	
		む さし <small>が</small> おか	
		<u>武蔵ヶ岡</u>	
		か じ やと	
		<u>鍛 冶 谷</u>	
		おお と	
		<u>大 戸</u>	
		ごん げん やと	
		<u>権 現 谷</u>	
		さく <small>が</small> あらく	
		<u>作 ヶ 番</u>	



「地名調書」

- 国土地理院に聞いてみた その2

Q: どういうことですか？

「地名調書」

- 国土地理院に聞いてみた その2

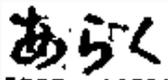
A: 昭和41年の調書では「**人＋番**」と記載されており、これに基づき地形図には「**人＋番**」と記載しました。

昭和51年の調書では「**余＋田**」と記載されていきました。本来はここで地形図の記載を修正すべきでしたが、**担当者が変更を見落としてしまい、記載を修正せずそのままにしていた**と推定されます。

その後、今回ご指摘をいただくまで間違いに気づきませんでした。

「地名調書」

- 地形図の注記は**昭和41年の地名調書**が由来
 - 昭和51年の字形は見落とされた
 - 町田市も特に指摘してこなかった

- 
の字形はどこから来たのか？



地形図以前の資料

- 堺村全図 堺村誌、1962(昭和37)年7月



地形図以前の資料

- 旧公図 町田市役所資産税課所蔵 1958(昭和33)年



公圖番号	第71の13号
地名及番地	相原町字作ヶ畷 1034 - 1051
尺度	1/600
複製年月	昭和33年9月

字
作
ヶ
畷

地形図以前の資料

- 東京府市區町村便覽
- 1939(昭和14)年

作サク
ケガ
畝アラク

郷 <small>ガウ</small>	陽 <small>ヤウ</small>	中 <small>ナカ</small>	坂 <small>サカ</small>	境 <small>サカイ</small>	相 <small>アヒ</small>
		ケ <small>ガ</small>			
		谷 <small>ヤ</small>			
路 <small>ロ</small>	田 <small>ダ</small>	戸 <small>ト</small>	下 <small>シタ</small>		原 <small>ハラ</small>
		中 <small>ナカ</small>	和 <small>ワ</small>	杉 <small>スギ</small>	小 <small>コ</small>
					境 <small>サカイ</small>
	村 <small>ムラ</small>	田 <small>ダ</small>	山 <small>ヤマ</small>	平 <small>ヒラ</small>	峰 <small>ミネ</small>
	谷 <small>ヤ</small>	吉 <small>キツ</small>	作 <small>サク</small>	橋 <small>シ</small>	蠶 <small>コ</small>
			ケ <small>ガ</small>		種 <small>タネ</small>
			ア		
戸 <small>ト</small>	川 <small>カハ</small>	畝 <small>アラク</small>	本 <small>ホン</small>	石 <small>イシ</small>	

地形図以前の資料

- 南多摩郡各町村縮図 町田市立自由民権資料館所蔵

- 1886(明治19)年



地形図以前の資料

- 土地宝典
 - 公図と土地台帳を元に地番・地目・地積を記載した地図
 - 「**東京都町田市土地宝典（忠生・堺地区）**」
 - 町田市立自由民権資料館所蔵
 - 1962(**昭和37**)年発行

地形図以前の資料

- 東京都町田市土地宝典（忠生・塚地区） 本文



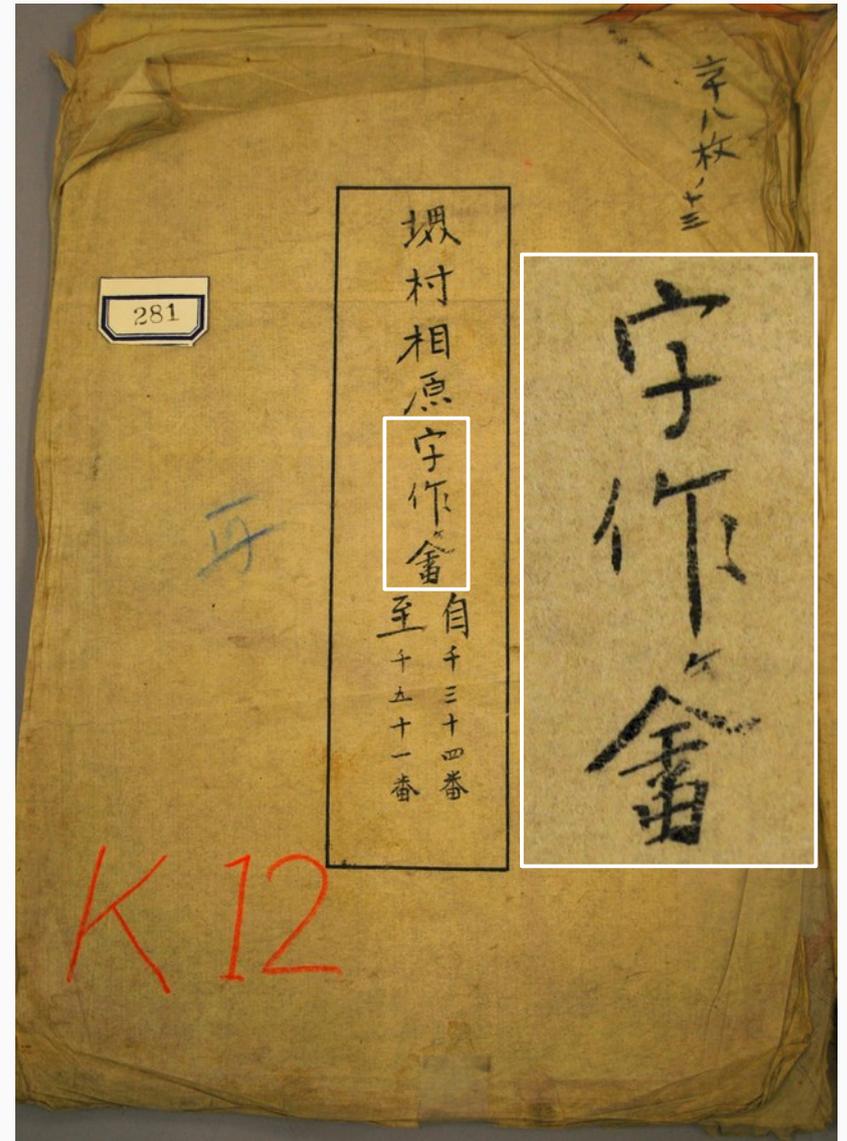
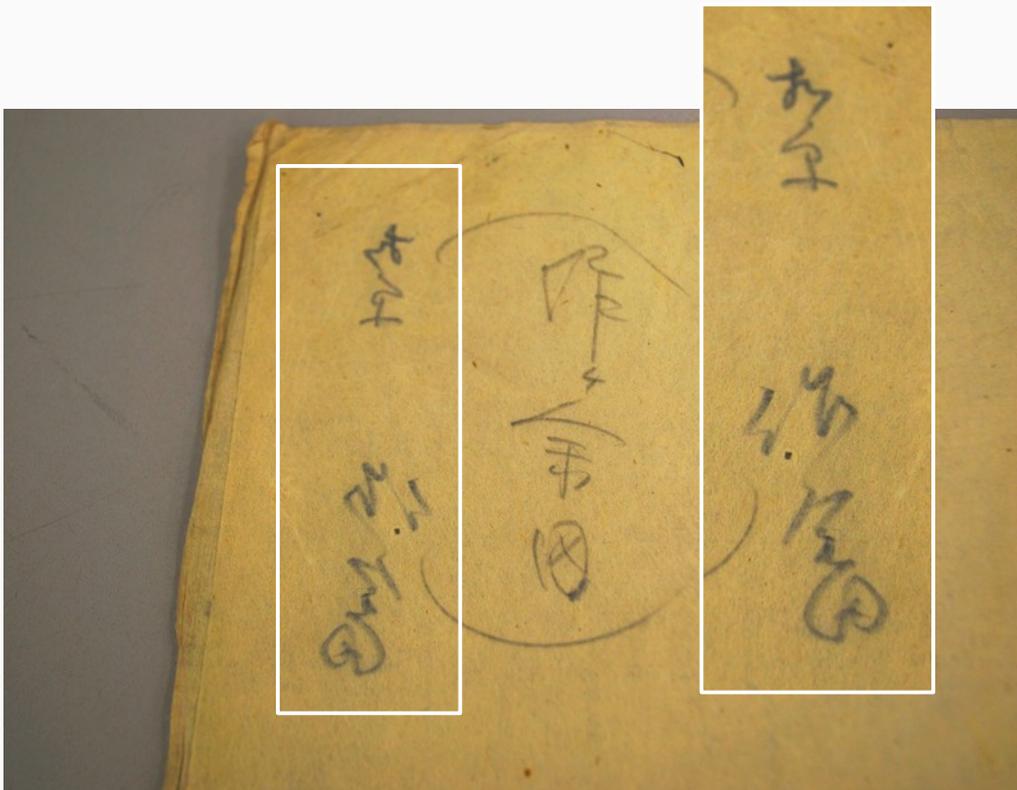
地形図以前の資料

- 東京都町田市土地宝典
(忠生・堺地区) **目次**
 - 本文と目次で字形が異なる
- 町田市役所資産税課で土地宝典を
所有していた時期があった
 - 現在は破棄
 - **地名調書の典拠**になった可能性？

相	原	町
	境	
境	種	峯
蚕		石
坂		下
小		平
橋		本
中	ヶ 谷	戸
作	ヶ	畚
杉		山
陽		田

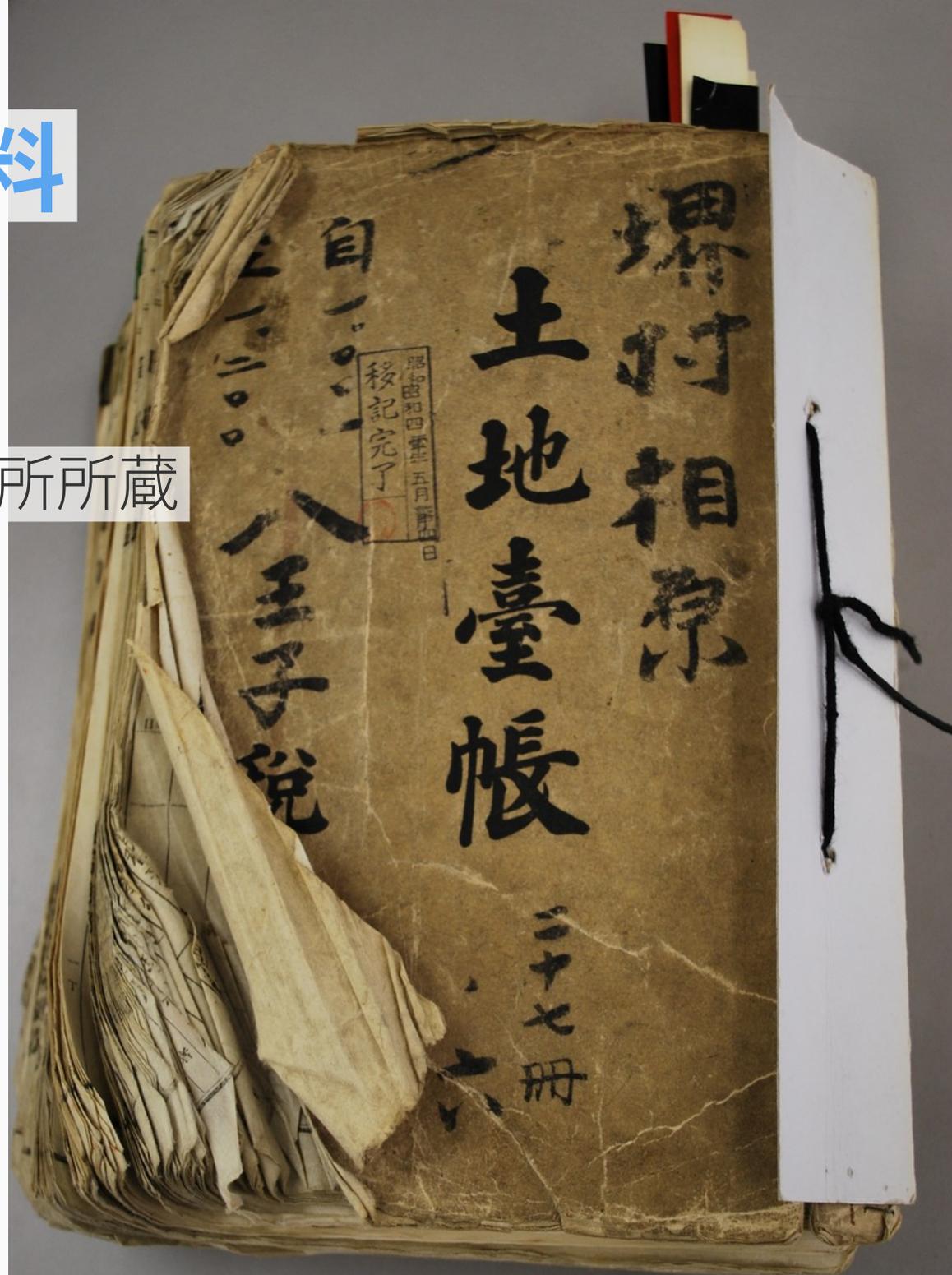
地形図以前の資料

- 旧々公図 明治期？
 - 東京法務局町田出張所所蔵



地形図以前の資料

- 土地台帳
 - 東京法務局町田出張所所蔵
 - 明治期～昭和40年代



地形図以前の資料

山			地目			字		
地租	地價	反別	地租	地價	反別	作ノ倉		
四	六	反	四	六	反	地番		
七	八	同	七	八	同	千三十八番一		
五	〇		五	〇		沿		
二	九		二	九		明治三十一年 依リ増徴地		

山			地目			字		
地租	地價	反別	地租	地價	反別	作ノ倉		
三	三	反	三	三	反	地番		
二	二		二	二		千三十八番一		
一	〇		一	〇		沿		
						千三十八番一		

高ノ倉八番 の参	①地 番
-------------	---------

高ノ倉八番 の四	①地 番
-------------	---------

高ノ倉八番 の五	①地 番
-------------	---------

昭和参拾八年七月
本番の壹から分筆

高ノ倉八番 の六	①地 番
-------------	---------

昭和参拾九年六月
本番の四から分筆

作ノ倉
作ノ倉
作ノ倉
作ノ倉
作ノ倉

地形図以前の資料

相原町字作ヶ倉

老〇四〇の拾番
昭和参拾七年七月

- 土地台帳にはさまざまな**異表記**が現れる
 - 表記ゆれが起こりやすい字形だった？
- 異表記のひとつが土地宝典や地名調書、地形図に現れていった
- 公的な地図や事典に採用され、**入**というもっともらしい部首も与えられたことで「**本来の字形**」として定着しかけた一例

老〇四〇の老四番
昭和四拾年四月

東京都町田市相原町字作ヶ倉



https://maps.gsi.go.jp/#



地図に50年間載り続けた異表記

地理院地図
(電子国土Web)



機能

2018/6/21

<https://twitter.com/pededeck/status/1009451789043695618>

300 m

標高: 174.4m (データソース: DEM5A)

表示値の説明

地図に50年間載り続けた異表記

機能

- 2018/7/18 国土地理院、地理院地図を修正

あらく
作ヶ畚

あらく
作ヶ畚

東京造形大

+
-

100 m



39

表示値の説明

ご清聴ありがとうございました

稀少地名漢字リスト - 埼玉県

• 稀少地名漢字リスト

稀少地名漢字 実装水準別

臺 劬 塙 圪 塹 岨 岨 捫 桒 榘 莪 襍 迳 閩 鸛 埒 岨 薺

- JIS第2水準
- JIS第3水準
- JIS第4水準
- CJK統合漢字
- CJK統合漢字拡張A
- CJK統合漢字拡張B
- CJK統合漢字拡張C
- CJK統合漢字拡張D
- CJK統合漢字拡張E
- CJK統合漢字拡張F
- CJK互換漢字補助
- 符号位置なし

- 都道府県別
- 北海道
 - 岩手県
 - 秋田県
 - 福島県
 - 栃木県
 - 埼玉県
 - 東京都
 - 新潟県
 - 石川県
 - 山梨県
 - 岐阜県
 - 愛知県
 - 滋賀県
 - 大阪府
 - 奈良県
 - 鳥取県
 - 岡山県
 - 青森県
 - 宮城県
 - 山形県
 - 茨城県
 - 群馬県
 - 千葉県
 - 神奈川県
 - 富山県
 - 福井県
 - 長野県
 - 静岡県
 - 三重県
 - 京都府
 - 兵庫県
 - 和歌山県
 - 鳥根県
 - 広島県

– 日本全国の地名に現れる難字を
好き勝手に集めたウェブサイトです

– <http://pyrite.s54.xrea.com/timei/>

<p>【臺】 [JIS第2水準] [CJK統合漢字] SJIS: — UCS: 4453 現在: 埼玉県久喜市 菖蒲町台。 [参考] 合併に伴う住所(町名・字名)の変更のお知らせ 埼玉県久喜市 菖蒲町台 中臺元寺井分 (なかだいもとてらいぶん) が存在。 現在: 埼玉県川越市むさし野。 ※2008 (平成20) 年3月30日まで埼玉県川越市大字大塚新田 字中臺元寺井分 (なかだいもとてらいぶん) が存在。 現在: 埼玉県川越市むさし野。 [参考] 平成二十年川越市告示第四百二十二号 (4ページ) [参考] 新旧地番対照図 (むさし野)</p>	<p>【劬】 [JIS第3水準] [CJK統合漢字] SJIS: — UCS: 5215 埼玉県日高市 品劬 (しなしゅう・自然地名) [参考] 品劬山頂</p>
<p>【塙】 [JIS第2水準] [CJK統合漢字] SJIS: 9A7C UCS: 5636 埼玉県日高市大字原宿 字 塙ノ原 (読み不明) 埼玉県日高市大字新堀新田 字 塙ヶ原 (読み不明)</p>	<p>【圪】 [CJK統合漢字] SJIS: — UCS: 576B 埼玉県川越市砂久保 字 小圪 (こばけ) ※川越市都市整備課の町名地番地籍担当の方に読みや使用状況を伺ったところ、 大字砂久保(スナクボ) 小字が「コバケ」という地名ですが、課税台帳上「小バケ(※土へんに占)」と表示されております。 との回答をいただきました。</p>
<p>【塹】 [JIS第2水準] [CJK統合漢字] SJIS: 9AB6 UCS: 57B3 埼玉県八潮市 塹 (がけ) 塹 現地レポ</p>	<p>⇨ 岨</p>
<p>【塹】 [JIS第2水準] [CJK統合漢字] SJIS: 9B6A UCS: 5B32 埼玉県秩父郡小鹿野町般若 字 塹谷 (なぶりや)</p>	<p>【岨】 [JIS第4水準] [CJK統合漢字] SJIS: — UCS: 5C7C 埼玉県所沢市大字上安松 字 向岨 (むこうはけ) [参考] 武州ガス供給約款 別表第一 (6ページ)</p>
<p>【岨】 [JIS第2水準] [CJK統合漢字] SJIS: 9BB1</p>	

利用素材など

- **icooon-mono** <https://icooon-mono.com/>
- **白地図専門店** <https://www.freemap.jp/>
- **Google Maps** <https://www.google.com/maps/>
- **Wikipedia** <https://ja.wikipedia.org/>
- **地理院地図** <https://maps.gsi.go.jp/>